

第2回 環境審議会及び
第10回 環境基本計画検討委員会 合同会議結果（概要）

日時：平成24年8月27日（月）午後2時～4時
場所：野洲市中主防災コミュニティセンター 防災研修室
出席：環境審議会委員12名（欠席3名）、環境基本計画検討委員会委員10名（欠席1名）、事務局7名、傍聴なし

1. 開会

会議の成立確認

2. 開会あいさつ（環境経済部長）

3. 議事

(1) 野洲市環境基本計画 中間見直しにかかる提言（案）について

野洲市環境基本計画検討委員会において、計画前期5年間の成果と課題を明らかにし、後期の取組み方針について検討を重ねた

<主な意見等>

- ・ 第2章にある環境の現状データは、今回の見直し内容と直接的には関連しないことから、参考資料として取り扱ってはどうか。
- ・ 見直し内容でも指摘されていることだが、それぞれのプロジェクトがどういう目標を持って、どういうことを基準に評価しながら進めているのかが見えないのが問題だろう。
- ・ 野洲市の環境基本計画は、他市と比べても具体的に動いているという点で評価が高い。今後は、環境の将来像と財政面の議論を行っていく必要があるのではないか。
- ・ （仮称）環境フォーラムには、関心のある市民が気軽に野洲の環境課題や取り組みを見たり、聞いたりできる情報発信拠点としての機能も必要だろう。

4. その他

● 野洲クリーンセンター周辺河川ダイオキシン類調査結果について

野洲クリーンセンターの更新整備に際して、周辺河川の水質及び底質ダイオキシン類を調査した結果、1箇所から環境基準を上回る底質ダイオキシン類が検出されたもの

<主な意見等>

- ・ 基準値以下ではあるが、①調査D地点で低質52pg-TEQ/gが検出されているのは、別の理由によるものか？
 - （事務局回答）ダイオキシン類の組成分析をした結果、焼却灰のものではなく農薬に含まれるものであった。また参考に、過去に市環境課において大篠原地区のため池を調査した結果では、いずれもダイオキシン類は基準値の10分の1以下であった。